

委員会活動

※「いばキラTV」(<http://ibakira.tv>)で委員会の県内調査の様子を配信しています。

総務企画委員会 (鈴木亮寛委員長)

地域活性化の取り組みと洋上風力発電所を調査 (5/12)

県立カシマサッカースタジアム (鹿嶋市)

本年、スタジアム北側2階観客席に最新鋭の大型映像装置が増設され、観戦環境が向上したほか、スタジアム内にスポーツクラブ「カシマウェルネスプラザ」を開設するなど、カシマサッカースタジアムを中心とした地域活性化に取り組んでいます。

指定管理者である(株)鹿島アントラーズ・エフ・シーから、スタジアムの概要や地域活性化への取り組みなどについて説明を受けるとともに、スタジアムなどの視察を行いました。



スタジアムを視察する委員の様子

(株)ウィンド・パワー・グループ (神栖市)

(株)ウィンド・パワー・グループは、神栖市で国内初の本格洋上風力発電所を運営しており、鹿島港湾区域内に大規模な洋上風力発電所を建設する計画も進めています。

その先進的かつ革新的な取り組みが評価され、日本式洋上発電所として世界からも注目されています。

同社の概要や今後の展開などについて説明を受けるとともに、洋上風力発電所の視察を行いました。



同社の概要などの説明を受ける委員の様子

防災環境商工委員会 (鈴木定幸委員長)

先進技術の状況と津波避難タワーを調査 (5/19)

(株)日昌製作所十王工場 (日立市)

地域に根差し、独自の先進技術で自動車用電装部品などを製造している(株)日昌製作所は、平成26年度に、経済産業省「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に選ばれ、ベトナムにも生産拠点を構築しています。

会社の概要や取り組みについて説明を受けた後、工場の様子を視察しました。



同社の概要などの説明を受ける委員の様子

北茨城市津波避難タワー (北茨城市)

北茨城市大津地区の津波避難タワーは、想定される最大の津波にも耐えられるように設計されており、周辺の観光施設利用者や従業員、釣り人などが、一時的に緊急避難する施設として、平成26年に県内で初めて整備されました。

津波避難タワーの概要などについて説明を受けた後、現地調査を実施しました。



津波避難タワーを視察する委員の様子

保健福祉委員会 (石塚仁太郎委員長)

幼保連携型認定こども園といばらきハサップ認証施設を調査 (5/18)

認定こども園なさき(古河市)

こども園の園庭での園児の様子や、各保育室における保育の状況を視察した後、平成26年4月に幼保連携型の認定こども園としてスタートした施設の概要、園の方針および地域との連携などについて説明を受けるとともに、保育士の確保などについて意見交換を行いました。



保育の状況を視察する委員の様子

(株)モンテール つくば事業所 (坂東市)

竣工から20年を迎えた(株)モンテールの中心工場で、いばらきハサップの認証を受けるとともに、AIB審査(米国製パン研究所が実施している監査)において最優秀賞を獲得した(株)モンテールつくば事業所の概要・沿革について説明を受けた後、工場内の視察を行いました。



事業所の概要などの説明を受ける委員の様子